

総合計画審議会意見を踏まえた 第4次総合計画 施策指標見直しの方針案

総合計画審議会でごいただいたご意見を踏まえ、下記の6つの方針により、指標を再度、見直すこととします。

1 現行指標の削除は原則としてしない

- (1) 目標達成(見込み)のため、置換・削除しようとしていた指標
例) 施策指標512 「マイバッグ」の持参率
- (2) 取組内容との整合性を図るため、削除しようとしていた指標
例) 施策指標613
「みどりの協定」に基づく取組などを行う団体数
- (3) 指標の根本は修正せず、より適切な指標に置き換えることにより、元の指標を削除しようとしていた指標
例) 施策指標613 公園などの面積 → 都市公園の面積

2 実績把握や目標値達成などの面で大きな課題が生じている場合には、現行指標を補完するための新規指標を追加する

- (1) 毎年度の数値把握ができないため、置換しようとしていた指標
例) 施策指標711 開業率と廃業率の差
(新規指標は「市内の事業所数」)
- (2) 活動指標から成果指標に置換しようとしていた指標
例) 施策指標412
「子育て支援コンシェルジュ」の年間利用者数
(新規指標は「吹田市で子育てをしたいと思う親の割合」)
- (3) 取組内容との整合性を図るため、置換しようとしていた指標
例) 施策指標331
福祉避難所の支援を行うボランティアの人数
(新規指標は
「災害時要援護者支援に関する協定を締結した地区の割合」)

3 新規指標の追加は、必要性・妥当性を検討し精査する

4 目標値の上方・下方修正は原則としてしない

(ただし、個別計画等との整合性を図るための修正は例外)

- (1) 目標達成(見込み)のため、上方修正しようとしていた指標
例) 施策指標121 市のホームページの閲覧者数(月平均)
- (2) 目標値の根拠となる数値が変更となったため、それに合わせて目標値を修正しようとしていた指標
例) 施策指標421
学校へ行くのが楽しいと感じる小・中学生の割合
- (3) コロナ禍等で達成困難なため、下方修正しようとしていた指標
例) 施策指標723
スポーツイベントやスポーツに関する講座などへの年間参加者数
- (4) 取組内容との整合性を図るため、上方修正しようとしていた指標
例) 施策指標344
健康増進広場など健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベントなどの年間実施件数
- (5) 個別計画等との整合性を図るための修正を行う指標
例) 施策指標512 「マイバッグ」の持参率

以下の視点で行ってきた見直しは可とします。

5 よりの確な表現とするための文言修正を行う

- 例) 施策指標441 市民大学講座の年間受講者数
→ 市内大学連携講座の年間延べ受講者数

6 数量から割合への変更が適切な場合は見直す

- 例) 施策指標413
「ひとり親家庭相談」における就業相談の利用により就業につながったひとり親の人数
→ ひとり親家庭への就業支援により就業につながった人の割合